

17 回続いた運動会から形を変えての「体育祭」が、28日(日)に開催されます。全校生徒が3つの縦割り班に分かれ、球技と集団競技で技と団結を競い合います。

今週は休み時間や放課後を使って、チームごとに本格的な練習を実施。生徒会が全体を統括し、自分たちの力で知恵を出し合いながら練習を進めました。勝負にしっかりとこだわりながらも、互いに声をかけあい、全員の力あわせを大切にするのが香中流。体育祭当日は小学校の運動会とは一味違う、青春謳歌のひと時が潮騒ドームいっぱいに繰り広げられることでしょう。



明日はいよいよ体育祭。 勝負は熱く、絆は固く。

ワチのチーム自慢〜3人のリーダーから〜



いちばん声が出ている、笑顔が絶えないチームです！ 全種目、全力で取り組みます！ 応援にも力を入れます。カッコいい円陣にも注目を！



- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎岡村 直矢 | ○和泉 彪雅 | | |
| 本間 里緒 | 鈴木 仁愛 | 遠藤 海生 | 嘉義 琉哉 |
| 千代谷 輝 | 野崎 愛華 | 川村 貫輔 | 石井 南 |



みんな声が出ていて、頑張れるチームです。体育祭では優勝できるように頑張りたいと思います。期待している人は…バスケットで桂佑、サッカーは大輝、玲楠、バレーは雅佳です！



- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| ◎湯田 智也 | ○小笠原大輝 | | |
| 成田 百伽 | 鈴木 新 | 西 隆生 | 川村 玲楠 |
| 鈴木 香実 | 小田桐雅佳 | 野崎 桂佑 | 佐藤 心愛 |



C班は球技が強く、チームワークもあるので、全勝できるように頑張りたいと思います。また、チーム全員で協力して優勝を目指します！



- | | | | |
|--------|---------|-------|-------|
| ◎佐々木玲児 | ○金田一ななみ | 水谷 智超 | |
| 堀内 玄 | 加藤 龍真 | 夏堀 悠斗 | 表 鈴音 |
| 武田 瑛那 | 坪山 実央 | 三浦 光騎 | 高木 海渡 |

香深中「9月の予定」

1	木	全学年学力テスト
2	金	エキノコックス症検査／礼文高校体験入学
3	土	防犯駅伝大会／北海道卓球選手権大会
4	日	わっかないソーラン祭り
5	月	振替休業日
6	火	PTA拡大役員会
7	水	
8	木	香中祭結団式
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	町研サークル研修
13	火	耳鼻科検診
14	水	町研大会(午前授業・給食あり)
15	木	2年生職場体験／3年学力テスト
16	金	2年生職場体験
17	土	卓球郡内新人戦／野球管内新人戦
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	合唱講習会
21	水	職員会議
22	木	秋分の日
23	金	管内教育研究大会(臨時休業日)
24	土	
25	日	利礼地区PTA研修会
26	月	放課後自主学習会
27	火	
28	水	放課後自主学習会
29	木	中間テスト／校外班配布活動
30	金	



明るく住みよい町へ
願いを込めて。

今年も駅伝大会へ！

『第43回防犯交通安全駅伝大会』

9月3日(土) 輝交流館～ピスカ21 13:00スタート

	1区 (3.8km)	2区 (5.0km)	3区 (4.0km)	4区 (2.8km)	5区 (3.7km)	6区 (4.7km)
香中 A	加藤 龍真 (2年)	和泉 彪雅 (3年)	岡村 直矢 (3年)	佐々木玲児 (3年)	千代谷 輝 (2年)	野崎 桂佑 (1年)
香中 B	小笠原大輝 (3年)	高木 海渡 (1年)	鈴木 新 (2年)	湯田 智也 (3年)	堀内 玄 (2年)	遠藤 海生 (3年)
香中 C	三浦 光騎 (1年)	西 隆生 (2年)	川村 貫輔 (1年)	棒田 尚樹 (香中教員)	水谷 智超 (3年)	小田桐雅佳 (1年)
香中 女子	武田 瑛那 (2年)	成田 百伽 (3年)	野崎 愛華 (2年)	石井 南 (1年)	表 鈴音 (2年)	金田-ななみ (3年)
女子 駅伝部	安田 小春 (船小教員)	佐藤 心愛 (1年)	平松 さき (船小教員)	佐々木 愛 (礼小教員)	高橋 彩香 (香中教員)	鈴木 香実 (2年)

秋の礼文を駆け抜ける香中生に熱い声援を！

▼恒例の劇団四季「こころの劇場」が今年もやってくる。全国の子どもたちに舞台芸術を見てもらい、豊かな心と感性を育みたいと長きに渡って続けられてきた公演だ。利尻町での開催は実に11回を数える▼隣町で行われるこの公演。礼文町では毎年、全ての児童生徒が体験している。今年も小学生から高校生、そして引率の先生を合わせて250名余りが「王子とこじき」を鑑賞する。鑑賞料は無料。移動のフェリーやバス代、昼食代は全て町からの補助で賄われている▼映画や演劇、コンサートも、DVDやインターネットを通して、自宅に居ながらにして観ることが出来る時代だ。地域を問わず、手軽に文化に触れることができるようになったには違いないが、生の舞台の臨場感や感動には遠く及ぶものではない▼映画館やホールに出かけるというこ

施設へでかけ、大勢の人と時間を共有することは、社会常識を学ぶ上で欠かすことのできない経験だ。本物の自然の中で暮らしている島の子どもたち。スポーツや文化も「本物」を学ばせたいと尽力する礼文の大人たちからは、花や海、産業と共に、子どもをしっかりと守り、育てようという思いが伝わってくる▼礼文にたった2つだけある信号機は、子どもたちが交通ルールを学び、島の外へ出ても困らないようにと設置されたらしい。事の経緯は定かに知る由もないが、今も昔も変わらない子育ての願いが伺える話だ▼都会と比べると無いものばかりだが、ここには確かに本物の優しさがある。その有り難さに感謝しながら、礼文のみんなまでミュージカルを楽しんできた。

